第6次松江市地域福祉計画体系図（案）

資料5_①

基本理念

みんなでやらこい　福祉でまちづくり
～「住みやすさ日本一」をめざして～

	進めるべき方策	方策のポイント
基本目標１ 人づくり・地域づくりを推進する	統合 地域福祉の担い手の育成	地域活動の担い手やボランティア育成 地域住民の世代間交流、福祉教育の推進
	自治会活動の活性化	自治会加入促進 参加しやすい自治会体制の研究
	公民館・地区社協等を拠点とした地域福祉活動の推進	公民館を拠点とした地域住民の活動の促進 世代間交流の推進
	地域の居場所づくり	様々な状況にある人が社会参加できる場をつくる なごやか寄り合いやこども食堂など地域に身近な居場所づくりの推進
	新 お互いを認めあう対等な関係づくり	多様性に関する理解の促進 多文化共生の意識啓発
	統合 多様な主体による地域づくりの推進	企業、NPO、JA、生協等多様な団体による協働と地域づくりの推進 企業や団体の地域貢献活動の促進
基本目標２ 包括的な支援体制を充実させる（重層的支援体制整備事業実施計画）	相談支援体制の充実と多様な機関との連携強化	多機関連携による重層的支援体制の推進 あらゆる方を対象にした相談支援体制の充実
	新 地域づくりに向けた支援体制の充実	地域のニーズと社会資源のマッチング支援 地域づくりにおける専門職同士の連携強化
	制度の狭間にある生活課題への対応	孤独・孤立防止、居住支援、身寄りのない人への支援 複雑化複合化する生活課題への対応
基本目標３ 福祉サービスが利用しやすい環境整備を行う	統合 権利擁護の取組みの充実（成年後見制度利用促進基本計画）	地域連携ネットワークの機能強化 成年後見制度の認知度向上と制度の利用促進
	こども・若者が幸せに暮らすための支援	策定中の（仮称）松江市こども計画に基づく各種事業
	障がいのある人が地域で安心して暮らせる社会の実現	松江市障がい者基本計画、松江市障がい福祉計画・松江市障がい児福祉計画に基づく各種事業
	健康づくりと介護予防の推進、認知症対策	松江市高齢者福祉計画・介護保険事業計画、健康まつえ２１基本計画に基づく各種事業
	効果的な情報提供・情報共有化の推進	だれでも必要な情報を取得できる環境の構築 アウトリーチ事業などによる情報未取得者への対応
基本目標４ 生活課題の解決に向けた取り組みを推進する	生活困窮者への生活支援の充実	新型コロナを契機に顕在化した生活困窮者層の早期把握、支援の推進 生活困窮者の相談から解決まで包括的な支援体制の確立
	統合 再犯防止・防犯施策の推進（地方再犯防止推進計画）	更生保護ボランティアの確保と活動の支援 就労に向けた相談・支援等の充実
	自死に追い込まれることのない社会の実現	行政、事業所、地域などが連携した相談・支援体制の充実 相談窓口の周知、啓発
基本目標５ だれもが安心して住み続けられるまちづくりを推進する	住宅・生活環境の整備	だれもが住み慣れた地域で安心して暮らしていける住環境の充実 住宅確保要配慮者の相談に対応できる体制の整備
	移動手段の確保	地域交通をはじめ様々な手法による地域住民の移動手段の確保 福祉的支援を要する市民への移動支援
	統合 災害に備えた体制の充実	地域や行政をはじめ関係機関が一体となった災害に備えた体制の充実 様々な媒体を活用した災害関連情報の迅速化